

防水荷台カバー 取付取扱説明書

池田工業株式会社

このたびは、弊社の防水荷台カバーをお買い上げいただきまして、ありがとうございました。
 本書は、トラックに防水荷台カバーを取り付ける場合の取付要領ならびに取扱い方法について
 記載してあります。取り付け前には必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

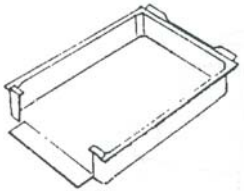





取り付け終了後は、この取付取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

型式 適用車種

適用車種	ダイハツ ハイゼットトラック
品 名	防水荷台カバー
型 式	S201P, S211P 1999 年 1 月以降製造車

構成部品

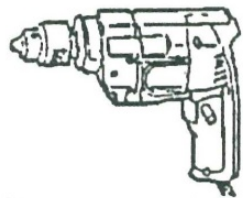
取り付け前に以下の表にしたがって部品が揃っているかご確認ください。

①		②	
			
③	④	⑤	⑥
			

No.	品 名	数量
①	防水荷台カバー	1
②	排水ホース	2
③	トラス小ネジ M6×55	6
④	平ワッシャ M6	6
⑤	スプリングワッシャ M6	6
⑥	六角ナット M6	6

使用工具類

・電気ドリル



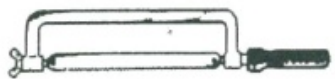
・ドリル刃 (φ6.5mm)



・ホルソー (φ32 mm)



・鉄鋸又はジスサンダー



・スパナ 10mm

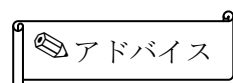


・ポンチ



取付注意事項

1. この取付要領書には次のマークを使用しています。

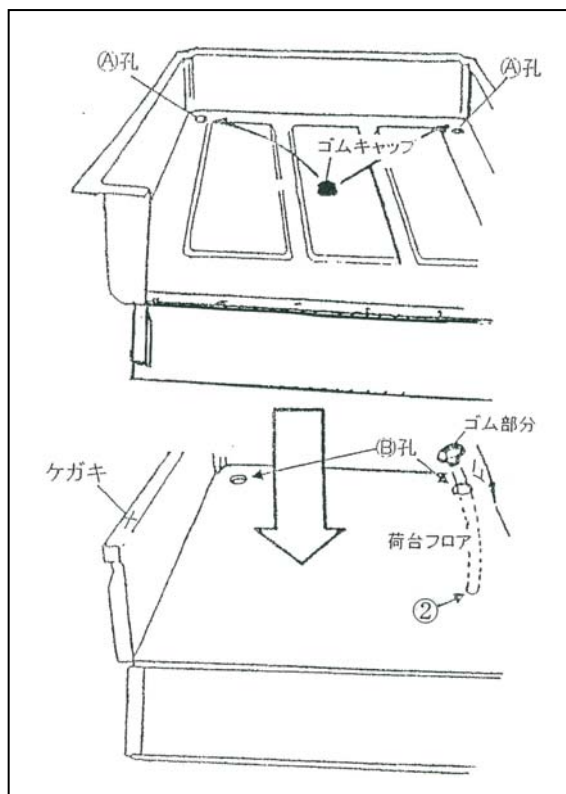


取付のために守っていただきたいこと。

*記載事項に従わない取付を行った場合は、当商品の機能性を阻害するばかりでなく、車両等の不具合につながる恐れもありますので、絶対に行わないでください。

*記載事項に従わない取付方法によって発生した不具合につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

①車体フロア、プラスチック荷箱の孔開け及び排水ホースの取付

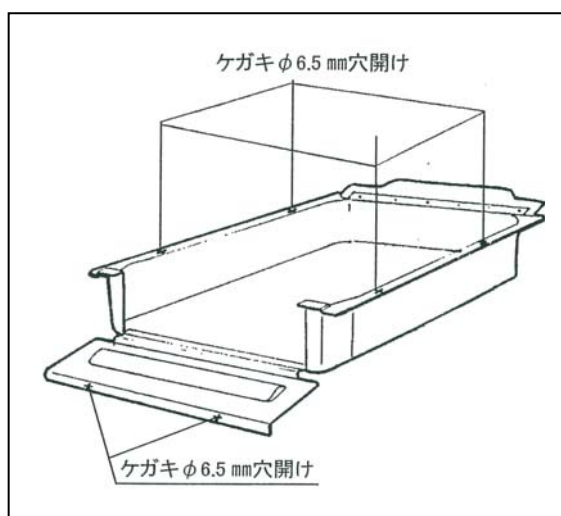


- ①プラスチック荷箱本体（以下荷箱）に付いているゴムキャップを取り外すと、①A孔が開けられます。
- ①A孔より荷台フロアにマーキングし、荷箱とリヤゲートをおろしてください。
- マーキングした中心にポンチで印を付け、 $\phi 32\text{mm}$ ホルソーで①B孔を開けます。

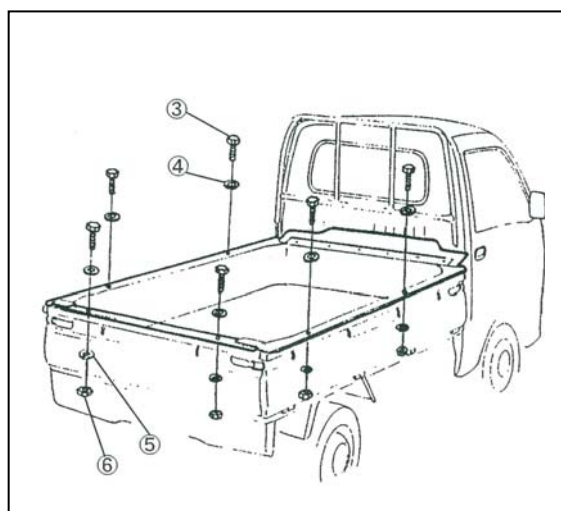
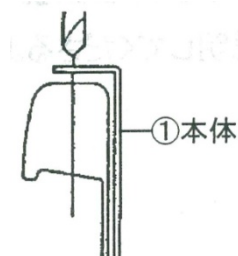
注. ①B孔に防錆処理をしてください。

- ゴム部分を上にして②排水ホースを差し込んで下さい。

②防水荷台カバーの取付

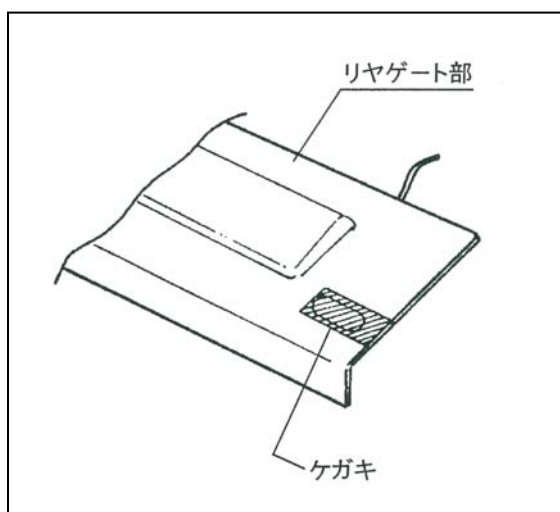


- ①防水荷台カバーのサイドゲートフランジに2ヶ所、リヤゲートフランジに2ヶ所、十字にケガキ線が入れてありますので、 $\phi 6.5\text{mm}$ に穴開けします。
- ①防水荷台カバーを車両荷台に乗せ、穴開けした位置を $\phi 6.5\text{mm}$ にて、車両に穴開けします。その際、リヤゲートを閉めた状態で作業を行い車両側ゲートのほぼ中心であることを確認してください。



- ①防水荷台カバーを③トラス小ネジ、④平ワッシャと⑤スプリングワッシャ、⑥六角ナットにて締め付けてください。

◎ゲートチェーン装着時



1. 別売のゲートチェーンを取付ける場合は、
①防水荷台カバーのリヤゲート部両端に、
ケガキが入っていますので、そこをカット
してください。

取扱注意事項

1. 防水荷台カバーを洗う場合は、金属タワシや金属ブラシ等のご使用は避けてください。
2. 鋭角な氷や釘、又は鉄等の堅いものなどを強くぶつけますと、FRPの性質上
局部的に、破損しますのでご注意ください。
3. 急停車による荷物の移動などにご注意ください。

取付作業の方へのお願い

この取付取扱説明書をお客様にお渡しする際、取扱注意事項の内容について、
お客様に説明して下さるよう、お願いいたします。